

平成 15年 3月期 第3四半期連結決算概要

平成 15年 2月 6日

上場会社名 ミネベア株式会社

上場取引所 東大 名

コード番号 6479

本社所在都道府県

(URL <http://www.minebea.co.jp>)

長野県

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 山本 次男

問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 大木 貞彦 TEL (03) 5434 - 8611

決算取締役会開催日 平成 15年 2月 6日

米国会計基準採用の有無 無

1. 第3四半期の連結業績(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 14年 12月 31日)

(1)連結経営成績 (金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第3四半期	68,723	-	5,519	-	4,036	-
9ヶ月累計	205,973	-	15,696	-	11,703	-
14年 3月期	279,344		21,972		15,995	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
第3四半期	1,889	-	4.73	4.43
9ヶ月累計	4,432	-	11.11	10.49
14年 3月期	5,298		13.27	12.60

(注)①持分法投資損益 第3四半期 △0百万円 9ヶ月累計 1百万円 14年 3月期 △21百万円

②期中平均株式数(連結) 第3四半期 399,125,667 株 9ヶ月累計 399,141,932 株 14年 3月期 399,165,043 株

③会計処理の方法の変更 無

④今期は四半期決算開示初年度のため、前年同期の数値及び比較はありません。

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
第3四半期	320,944	103,360	32.2	258.98
14年 3月期	350,037	112,731	32.2	282.42

(注) 期末発行済株式数(連結) 第3四半期 399,104,669 株 9ヶ月累計 399,104,669 株 14年 3月期 399,159,121 株

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
第3四半期	5,655	△ 4,053	△ 1,568	11,652
9ヶ月累計	20,238	△ 11,900	△ 10,282	11,652
14年 3月期	34,017	△ 24,346	△ 8,317	13,952

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 52 社 持分法適用非連結子会社数 0 社 持分法適用関連会社数 2 社

(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規)5 社 (除外)0 社 持分法(新規)0 社 (除外) 0 社

2. 15年 3月期の連結業績予想(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	272,000	16,500	6,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)

16円 29銭

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

# 添 付 資 料

## 1. 経営成績及び財政状態

### (1) 経営成績

#### 第3四半期の概況

第3四半期のがわが国経済は、海外経済の回復テンポの落ち込みや世界的な株価低迷もあり、設備投資と個人消費が低迷する等、厳しい状況が続きました。米国経済も株価が低迷する中、中東情勢の緊迫化、原油価格の不安定な動き等、不透明感が増してまいりました。一方、欧州の経済は一時持ち直した輸出、生産のペースが鈍化し始めてまいりました。アジアの経済は輸出の回復に加え個人消費も好転する等、比較的堅調に推移いたしましたが、対米輸出依存度の高い国では輸出にかげりが出始めてまいりました。

当社製品の主要顧客であります情報通信機器関連業界は、第2四半期に比べ在庫調整の一巡に伴い需要の回復は見られましたが、依然として厳しい受注獲得競争が継続しました。

当社はかかる経営環境下で、拡販を進めると同時に販売、生産活動の一層の効率改善によるコスト削減や、品質の向上及び高付加価値製品の開発に努めました。この結果、売上高は68,723百万円、営業利益は5,519百万円、経常利益4,036百万円と第2四半期に比べそれぞれ3,841百万円(5.9%)、1,374百万円(33.1%)、893百万円(28.4%)増加いたしました。純利益につきましては税効果会計による法人税等調整額に847百万円を計上したこと等により1,889百万円と第2四半期に比べ1,249百万円(195.2%)増加いたしました。

#### (a) 事業の種類別セグメント業績は次のとおりであります。

##### 機械加工品事業

機械加工品は当社の主力製品であるボールベアリングの他に、主として航空機に使用されるロッドエンドベアリング、ハードディスク駆動装置(HDD)に使用されるピボットアッセンブリー等のメカニカルパーツ、自動車及び航空機用のネジ、防衛関連製品等が含まれております。第2四半期に比べ、ボールベアリングの販売は、情報通信機器関連業界向け、家電業界向けは若干減少いたしました。自動車業界向けは堅調に推移しました。

また、ロッドエンドベアリングは米国の同時多発テロ以降、主力市場である航空機業界よりの需要が減少し厳しい状況が続いております。一方、ピボットアッセンブリーの販売は、PC関連業界の需要回復と拡販効果により増加いたしました。この結果、売上高は28,723百万円、営業利益は4,771百万円と第2四半期に比べそれぞれ82百万円(0.3%)、706百万円(17.4%)増加いたしました。

##### 電子機器事業

電子機器事業はスピンドルモーター、ファンモーター、ステッピングモーター等の各種精密小型モーター、キーボード、スピーカー、スイッチング電源、及び計測機器が主な製品であります。

主要客先であります情報通信機器関連業界からの需要回復は見られましたが、受注獲得競争はより厳しさを増した感がありました。このような中で、HDD用スピンドルモーター、及びキーボードは好調に売上を伸ばし、ファンモーターも堅調に推移いたしました。この結果、ステッピングモーターの販売低迷や、フロッピーディスク駆動装置(FDD)の生産、販売を11月末で終了したことによる減少等があったものの、売上高は40,000百万円、営業利益は748百万円と第2四半期に比べそれぞれ3,759百万円(10.4%)、668百万円(835%)増加いたしました。

#### (b) 所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

##### 日本地域

日本地域は景気の低迷に加え、多くの顧客が厳しいデフレ圧力に対応するため、生産品目を海外の子会社に移転するなどの影響により厳しい状況が続きました。この結果、売上高は17,598百万円、第2四半期に比べ1,303百万円(6.9%)減少いたしました。営業利益は海外子会社からの製品輸入価格が低下したこともあり、1,222百万円と第2四半期に比べ727百万円(146.9%)の増加となりました。

##### アジア地域

アジア地域は日本、欧米のパソコンや家電製品メーカーの生産拠点として重要な地域であります。日本、欧米の情報通信機器関連業界よりの需要の回復や、日本、及び欧米の顧客による生産品目の当地域移転の影響もあり、販売は堅調に推移いたしました。この結果、売上高は28,233百万円、営業利益は3,436百万円と第2四半期に比べそれぞれ4,103百万円(17.0%)、1,041百万円(43.5%)増加いたしました。

##### 北米・南米地域

北米・南米地域はキーボード、スピーカー、及びファンモーター等の電子機器の販売は堅調に推移いたしました。ロッドエンドベアリング等の航空機用ベアリングは同時多発テロ以降、主要顧客である航空機業界よりの需要が減少し厳しい状況が続きました。その結果、売上高は14,900百万円と第2四半期に比べ479百万円(3.3%)増加いたしました。営業利益は299百万円と第2四半期に比べ307百万円(50.7%)の減少となりました。

##### 欧州地域

欧州地域は経済の減速傾向が見られる中で、ボールベアリング、及びロッドエンドベアリング等が堅調に推移

いたしました。電子機器の伸び悩みもあり、売上高は7,991百万円、営業利益は562百万円と第2四半期に比べそれぞれ560百万円(7.5%)の増加、87百万円(13.4%)の減少となりました。

#### 通期の見通し

通期の連結会計年度につきましては、わが国経済はIT関連の在庫調整が一巡し、一時好転した輸出環境も海外経済全体が減速傾向を強めており、輸出の減少に加え、雇用・所得環境の悪化や個人消費の低迷が見込まれ、景気の停滞は暫く続くものと予想されます。

一方、海外景気はIT関連業界の在庫調整がほぼ一巡したため一時回復傾向をたどりましたが、株価下落、テロ再発の不安、中東情勢の緊迫化、および原油価格の不安定な動き等、先行きは不透明感を増しております。

#### (a) 事業の種類別セグメントの通期の見通しを示すと、次のとおりであります。

##### 機械加工品事業

ロッドエンドベアリング等の主要顧客の一つである航空機業界は、同時多発テロ以降、需要が低迷しており当面厳しい状況が続くものと予想しております。一方、主力製品であるボールベアリング、及びピボットアッセンブリー等については積極的な拡販を進めます。これらの主要顧客である情報通信機器関連業界よりの需要は回復傾向にあり、自動車業界よりの需要も堅調に推移すると思われませんが、厳しい受注獲得競争は今後も継続すると思われま。またボールベアリングを始め関連主要製品の更なるコスト削減、品質の向上、販売等の一層の効率改善に努め、業績の向上をはかります。

##### 電子機器事業

電子機器事業の主要顧客であります情報通信機器関連業界の在庫調整は一巡いたしました。引き続き厳しい状況が続いております。好調なファンモーター、キーボード及びHDD用スピンドルモーターの一層の拡販と、その他主要製品についてもコスト削減をはかり、高付加価値製品や低価格対応製品の開発及び市場投入を進め業績の改善に努めます。

#### (b) 所在地別セグメントの通期の見通しを示すと、次のとおりであります。

##### 日本地域

顧客企業の多くが需要低迷と価格競争の激化を背景に、国内工場からアジア地域への生産移転を一層進めることが予想され、販売面ではより厳しい状況が続くものと思われま。製造から販売に至るまでの経営管理体制の効率化を進め、各地域の営業、製造、技術のより緊密な協力体制を整備し、業績の向上をはかります。

##### アジア地域

当社の主力生産拠点があり、且つ、現在では最大規模の市場がある地域でありますので、この利点を生かし主要顧客の欧米、日本からの生産移管に迅速に対応し業績の向上をはかります。

##### 北米・南米地域

主要顧客の一つである航空機業界からの需要は、米国における同時多発テロによる航空旅客の減少もあり、今後も暫くは厳しい状況が続くと予想されます。

##### 欧州地域

欧州地域に設置した開発部門の統廃合を進め、市場ニーズの迅速な取り込みを進め、ベアリングを始め主要製品の拡販をはかります。

#### (2) 財政状態

##### 当期の状況

当社グループは、「財務体質の強化」を主要な経営方針とし、総資産の圧縮、設備投資の抑制及び負債の削減などを進めてまいりました。第3四半期における現金及び現金同等物の残高は11,652百万円と前期末と比べ2,300百万円(16.5%)の減少となりました。

第3四半期の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

業績の向上を強力に進めましたが、営業活動によるキャッシュ・フローは5,655百万円の収入となりました。

設備投資の支払いによる4,020百万円の支出等の結果、投資活動によるキャッシュ・フローは4,053百万円の支出となりました。

また、短期借入金及び長期借入金の合計1,713百万円の返済等により、財務活動によるキャッシュ・フローは1,568百万円の支出となりました。

## 2. 連結財務諸表等

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第3四半期末 (14・12・31)		前期末 (14・3・31)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
(資産の部)		%		%		
流動資産	127,245	39.6	131,548	37.6	4,303	3.3
現金及び預金	11,652		13,952		2,300	
受取手形及び売掛金	56,066		51,281		4,784	
たな卸資産	45,098		49,887		4,788	
繰延税金資産	6,989		6,521		468	
その他	7,907		10,406		2,499	
貸倒引当金	469		501		32	
固定資産	193,683	60.4	218,471	62.4	24,787	11.3
有形固定資産	164,285		183,437		19,152	
建物及び構築物	97,076		102,510		5,434	
機械装置及び運搬具	189,582		207,760		18,178	
工具器具及び備品	47,335		49,725		2,390	
土地	16,666		17,410		744	
建設仮勘定	885		1,351		465	
減価償却累計額	187,260		195,321		8,061	
無形固定資産	14,057		15,504		1,446	
連結調整勘定	13,128		14,594		1,466	
その他	929		909		19	
投資その他の資産	15,340		19,528		4,188	
投資有価証券	4,901		5,730		829	
長期貸付金	212		268		56	
繰延税金資産	7,966		11,143		3,176	
その他	2,520		2,609		88	
貸倒引当金	260		223		37	
繰延資産	15	0.0	17	0.0	2	12.5
資産合計	320,944	100.0	350,037	100.0	29,093	8.3

(注) 自己株式の数

第3四半期末

63,026株

前期末

8,574株

(単位：百万円)

科目	当第3四半期末 (14・12・31)		前期末 (14・3・31)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
(負債の部)		%		%		
流動負債	150,783	47.0	156,908	44.8	6,124	3.9
支払手形及び買掛金	25,591		26,115		523	
短期借入金	53,898		61,618		7,719	
長期借入金(1年以内返済)	28,487		28,019		468	
社債(1年以内償還)	10,000		-		10,000	
転換社債(1年以内償還)	13,823		13,823		-	
未払法人税等	2,141		4,162		2,020	
賞与引当金	1,592		3,524		1,932	
その他	15,247		19,645		4,397	
固定負債	66,523	20.7	80,301	23.0	13,777	17.2
社債	25,000		35,000		10,000	
転換社債	27,080		27,080		-	
新株引受権付社債	4,000		4,000		-	
長期借入金	9,916		13,132		3,216	
退職給付引当金	226		208		17	
その他	301		880		579	
負債合計	217,307	67.7	237,209	67.8	19,902	8.4
(少数株主持分)						
少数株主持分	276	0.1	95	0.0	180	188.0
(資本の部)						
資本金	68,258	21.2	68,258	19.5	-	-
資本剰余金	94,756	29.5	94,756	27.1	-	-
利益剰余金	9,206	2.9	4,774	1.3	4,432	92.8
その他有価証券評価差額金	2,297	0.7	1,718	0.5	579	33.7
為替換算調整勘定	66,528	20.7	53,333	15.2	13,194	24.7
自己株式	35	0.0	6	0.0	29	-
資本合計	103,360	32.2	112,731	32.2	9,371	8.3
負債、少数株主持分及び資本合計	320,944	100.0	350,037	100.0	29,093	8.3

## (2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自 14・10・1 至 14・12・31〕		9ヶ月累計 〔自 14・4・1 至 14・12・31〕		前 期 〔自 13・4・1 至 14・3・31〕	
	金 額	百分比%	金 額	百分比%	金 額	百分比%
売 上 高	68,723	100.0	205,973	100.0	279,344	100.0
売 上 原 価	51,031	74.3	153,543	74.5	206,060	73.8
売 上 総 利 益	17,692	25.7	52,430	25.5	73,283	26.2
販売費及び一般管理費	12,172	17.7	36,733	17.9	51,311	18.3
営 業 利 益	5,519	8.0	15,696	7.6	21,972	7.9
営 業 外 収 益	282	0.4	898	0.4	1,801	0.6
受 取 利 息	50		132		586	
受 取 配 当 金	0		47		43	
持分法による投資利益	-		1		-	
そ の 他	232		716		1,171	
営 業 外 費 用	1,766	2.5	4,890	2.3	7,778	2.8
支 払 利 息	1,092		3,613		5,673	
為 替 差 損	320		223		827	
持分法による投資損失	0		-		21	
そ の 他	352		1,053		1,256	
経 常 利 益	4,036	5.9	11,703	5.7	15,995	5.7
特 別 利 益	7	0.0	29	0.0	1,727	0.6
債 務 免 除 益	-		-		714	
固 定 資 産 売 却 益	3		24		247	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	3		3		-	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1		1		269	
車 輪 事 業 整 理 損 引 当 金 戻 入 額	-		-		496	
特 別 損 失	308	0.5	1,179	0.6	4,773	1.7
た な 卸 資 産 廃 棄 損	-		-		1,125	
固 定 資 産 売 却 損	29		60		225	
固 定 資 産 除 却 損	118		454		386	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	-		-		6	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	3		31		1,466	
関 係 会 社 事 業 整 理 損	-		164		937	
退 職 給 付 費 用	156		470		626	
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,735	5.4	10,552	5.1	12,948	4.6
法人税、住民税及び事業税	990		3,313		4,918	
法人税等調整額	847		2,781		2,711	
法人税等合計	1,838	2.7	6,094	2.9	7,629	2.7
少数株主利益	8	0.0	25	0.0	20	0.0
四半期(当期)純利益	1,889	2.7	4,432	2.2	5,298	1.9

今期は四半期決算開示初年度のため、前年同期の数値及び比較はありません。

## (3) 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期	9ヶ月累計	前 期
		〔自14.10.1〕 至14.12.31〕	〔自14.4.1〕 至14.12.31〕	〔自13.4.1〕 至14.3.31〕
		金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		94,756	94,756	94,756
資本剰余金増加高		-	-	-
資本剰余金減少高		-	-	-
資本剰余金四半期(期末)残高		94,756	94,756	94,756
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		7,317	4,774	2,533
利益剰余金期首残高		7,317	4,774	3,303
海外子会社過年度税効果調整額		-	-	770
利益剰余金増加高		1,889	4,432	5,342
四半期(当期)純利益		1,889	4,432	5,298
連結子会社の減少による利益剰余金増加高		-	-	43
利益剰余金減少高		-	-	3,100
連結子会社の減少による利益剰余金減少高		-	-	240
配 当 金		-	-	2,794
役 員 賞 与		-	-	66
利益剰余金四半期(期末)残高		9,206	9,206	4,774

今期は四半期決算開示初年度のため、前年同期の数値及び比較はありません。

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自14.10.1〕 〔至14.12.31〕	9ヶ月累計 〔自14.4.1〕 〔至14.12.31〕	前 期 〔自13.4.1〕 〔至14.3.31〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,735	10,552	12,948
減価償却費	5,720	17,171	24,385
連結調整勘定償却額	297	893	1,192
持分法による投資損益(利益：)	0	1	21
受取利息及び受取配当金	50	179	630
支払利息	1,092	3,613	5,673
債務免除益	-	-	714
有形固定資産売却損益(売却益：)	25	35	21
有形固定資産除却損	118	454	386
関係会社事業整理損	-	164	937
投資有価証券売却損益(売却益：)	3	3	6
投資有価証券評価損	3	31	1,466
売上債権の増減額(増加：)	1,990	5,922	5,691
たな卸資産の増減額(増加：)	967	2,051	5,711
仕入債務の増減額(減少：)	3,541	133	4,660
貸倒引当金の増減額(減少：)	16	52	383
賞与引当金の増減額(減少：)	3,208	1,817	5
車輪事業整理損引当金の減少額	-	-	2,762
退職給付引当金の増減額(減少：)	3	17	32
役員賞与の支払額	-	66	122
その他	295	437	6,094
小 計	8,007	27,618	43,004
利息及び配当金の受取額	12	114	598
利息の支払額	808	3,482	4,596
法人税等の支払額	1,556	4,011	4,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,655	20,238	34,017
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	4,020	12,039	26,245
有形固定資産の売却による収入	62	216	1,409
投資有価証券の取得による支出	99	159	1
投資有価証券の売却による収入	7	7	285
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	53
連結の範囲の変更を伴う子会社の売却による収入	-	-	0
貸付による支出	12	149	540
貸付金の回収による収入	32	204	521
その他	23	20	278
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,053	11,900	24,346
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の減少額	1,100	5,669	3,354
長期借入れによる収入	-	-	513
長期借入金の返済による支出	613	1,952	2,485
自己株式の取得による支出	17	29	1
配当金の支払額	-	2,794	2,794
少数株主への配当金の支払額	-	-	31
少数株主からの払込による収入	163	163	-
その他	-	-	163
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,568	10,282	8,317
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	355	669
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	17	2,300	2,022
現金及び現金同等物の期首残高	11,634	13,952	11,930
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	11,652	11,652	13,952

今期は四半期決算開示初年度のため、前年同期の数値及び比較はありません。



### 3. セグメント情報

#### (a) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成14年10月1日至平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	当第3四半期				
	機械加工品	電子機器	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	28,723	40,000	68,723	-	68,723
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,296	-	1,296	1,296	-
計	30,019	40,000	70,020	1,296	68,723
営業費用	25,248	39,252	64,500	1,296	63,204
営業利益	4,771	748	5,519	-	5,519
資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	176,400	224,857	401,257	80,312	320,944
減価償却費	2,701	3,019	5,720	-	5,720
資本的支出	1,454	2,585	4,040	-	4,040

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

#### 2. 各区分の主な製品

機械加工品.....ベアリング、ピボット アッセンブリー、テープガイド、ファスナー、航空機用機械加工部品、防衛関連機器等

電子機器.....各種精密小型モーター等、キーボード、スピーカー、トランスフォーマー、FDDサブアッセンブリー、スイッチング電源、インダクター、ハイブリッドIC、ひずみゲージ、ロードセル等

3. 「流通販売ほか」の事業については、前々期に家具輸入販売子会社の株式会社アクタスを売却し、同事業は前期をもって終了いたしました。

9ヶ月累計(自平成14年4月1日至平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	9ヶ月累計				
	機械加工品	電子機器	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業利益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	89,032	116,940	205,973	-	205,973
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,573	-	6,573	6,573	-
計	95,606	116,940	212,547	6,573	205,973
営業費用	81,672	115,178	196,851	6,573	190,277
営業利益	13,934	1,762	15,696	-	15,696
資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	176,400	224,857	401,257	80,312	320,944
減価償却費	7,663	9,507	17,171	-	17,171
資本的支出	3,442	8,777	12,219	-	12,219

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

#### 2. 各区分の主な製品

機械加工品.....ベアリング、ピボット アッセンブリー、テープガイド、ファスナー、航空機用機械加工部品、防衛関連機器等

電子機器.....各種精密小型モーター等、キーボード、スピーカー、トランスフォーマー、FDDサブアッセンブリー、スイッチング電源、インダクター、ハイブリッドIC、ひずみゲージ、ロードセル等

3. 「流通販売ほか」の事業については、前々期に家具輸入販売子会社の株式会社アクタスを売却し、同事業は前期をもって終了いたしました。

前期(自平成13年4月1日至平成14年3月31日)

(単位:百万円)

	前 期					
	機械加工品	電子機器	流通販売ほか	計	消 去 又は全社	連 結
売上高及び営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	122,025	156,303	1,016	279,344	-	279,344
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,336	-	-	8,336	8,336	-
計	130,361	156,303	1,016	287,679	8,336	279,344
営業費用	108,225	156,466	1,016	265,707	8,336	257,371
営業利益	22,135	162	0	21,972	-	21,972
資産、減価償却費 及び資本的支出						
資産	205,919	231,806	745	438,472	88,434	350,037
減 価 償 却 費	9,489	14,891	5	24,385	-	24,385
資 本 的 支 出	7,963	18,485	5	26,453	-	26,453

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

機械加工品.....ベアリング、ピボット アッセンブリー、テープガイド、ファスナー、航空機用機械加工部品、防衛  
関連機器等

電子機器.....各種精密小型モーター等、キーボード、スピーカー、トランスフォーマー、FDDサブアッセンブリー、  
スイッチング電源、インダクター、ハイブリッドIC、ひずみゲージ、ロードセル等

流通販売ほか...家具及びインテリア用品等

## (b) 所在地別セグメント情報

当第3四半期(自平成14年10月1日至平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	当第3四半期						
	日本	アジア	北米・南米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	17,598	28,233	14,900	7,991	68,723	-	68,723
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	28,992	26,301	688	551	56,533	56,533	-
計	46,590	54,535	15,588	8,542	125,257	56,533	68,723
営業費用	45,368	51,099	15,289	7,980	119,737	56,533	63,204
営業利益	1,222	3,436	299	562	5,519	-	5,519
資産	173,411	194,629	34,603	24,248	426,892	105,948	320,944

9ヶ月累計(自平成14年4月1日至平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	9ヶ月累計						
	日本	アジア	北米・南米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	55,931	80,225	45,127	24,689	205,973	-	205,973
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	85,046	79,126	1,812	2,931	168,916	168,916	-
計	140,977	159,351	46,939	27,621	374,890	168,916	205,973
営業費用	138,604	148,731	45,801	26,057	359,194	168,916	190,277
営業利益	2,373	10,620	1,138	1,563	15,696	-	15,696
資産	173,411	194,629	34,603	24,248	426,892	105,948	320,944

前期(自平成13年4月1日至平成14年3月31日)

(単位:百万円)

	前 期						
	日本	アジア	北米・南米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	83,704	95,883	63,569	36,186	279,344	-	279,344
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	92,865	107,444	3,508	4,548	208,366	208,366	-
計	176,569	203,327	67,077	40,735	487,710	208,366	279,344
営業費用	175,802	185,941	65,109	38,885	465,738	208,366	257,371
営業利益	767	17,386	1,968	1,850	21,972	-	21,972
資産	195,304	201,541	38,088	25,194	460,129	110,091	350,037

(注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

国又は地域の区分方法・・・地理的近接度によっております。

各区分に属する主な国又は地域

ア ジ ア: タイ、シンガポール、中国、台湾、韓国等

北米・南米: 米国、メキシコ

欧 州: イギリス、ドイツ、フランス、イタリア

## (c) 海外売上高

当第3四半期(自平成14年10月1日至平成14年12月31日)(単位:百万円)

	当第3四半期			
	アジア	北米・南米	欧州	合計
海外売上高	28,029	14,297	8,543	50,870
連結売上高				68,723
連結売上高に占める 海外売上高の割合	40.8%	20.8%	12.4%	74.0%

9ヶ月累計(自平成14年4月1日至平成14年12月31日)(単位:百万円)

	9ヶ月累計			
	アジア	北米・南米	欧州	合計
海外売上高	79,625	43,673	25,970	149,269
連結売上高				205,973
連結売上高に占める 海外売上高の割合	38.7%	21.2%	12.6%	72.5%

前期(自平成13年4月1日至平成14年3月31日)(単位:百万円)

	前 期			
	アジア	北米・南米	欧州	合計
海外売上高	96,758	60,733	38,832	196,323
連結売上高				279,344
連結売上高に占める 海外売上高の割合	34.6%	21.7%	13.9%	70.3%

(注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

国又は地域の区分方法・・・・・・地理的近接度によっております。

各区分に属する主な国又は地域

ア ジ ア : タイ、シンガポール、中国、台湾、韓国等

北米・南米 : 米国、カナダ、メキシコ等

欧 州 : イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、オランダ等

4. 有価証券関係

(1) その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

種 類	当第3四半期末			前 期 末		
	取得原価	連結貸借対照表計上額	差 額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差 額
その他有価証券で時価のあるもの						
株 式	7,417	3,588	3,829	7,260	4,397	2,863
合 計	7,417	3,588	3,829	7,260	4,397	2,863

(2) 時価評価されていない主な有価証券

(単位：百万円)

種 類	当第3四半期末	前 期 末
	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
その他有価証券	1,104	1,333
合 計	1,104	1,333

(注) 非上場株式(店頭売買株式を除く)

5. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメント	当第3四半期	9ヶ月累計	前期
機械加工品	31,165	90,936	124,604
電子機器	41,346	119,014	154,490
合計	72,511	209,950	279,094

(注) 金額は、販売価格(消費税抜き)によっております。

(2) 受注実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメント	当第3四半期		9ヶ月累計		前期	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
機械加工品	29,259	32,987	87,731	32,987	112,414	34,288
電子機器	40,559	23,432	116,889	23,432	158,253	23,483
流通販売ほか					826	
合計	69,818	56,419	204,621	56,419	271,493	57,771

(注) 金額は、販売価格(消費税抜き)によっております。

(3) 販売実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメント	当第3四半期	9ヶ月累計	前期
機械加工品	28,723	89,032	122,025
電子機器	40,000	116,940	156,303
流通販売ほか	-	-	1,016
合計	68,723	205,973	279,344

(注) 金額は、販売価格(消費税抜き)によっております。